

消化器内科研修の紹介



内科専攻医 3年目 池田医師

これまでのローテート

4~6月	7~9月	10~11月	12月~3月
消化器		糖尿	循環器
消化器	腎臓	消化器(外部)	呼吸器(外部)
消化器			

✓研修実績 …手術数、患者数など

- ・ GIF 60 件/月、CF20 件/月、ERCP8 件/月、胃 ESD2 件/月、その他 PTGBD・イレウス管挿入・胃瘻造設など
- ・ 入院受け持ち数：10 人程度
- ・ ER からの緊急処置も多数

✓特徴（魅力） …強み、他院との違い、指導体制、カンファレンスなど

- ・ 止血や ERCP などの緊急処置を優先して回してくれる。胃 ESD も指導のもと処置可能
- ・ 消化器の緊急対応・緊急処置を 24 時間受け入れている
- ・ 科と科の垣根が低く、外科対応が必要な疾患をすぐに相談できる。
- ・ 怖い上級医がない（笑）
- ・ 消化器内科以外をローテートしている時も週 1-2 単位は GIForCF をする事を継続できる。

✓初期研修医へのメッセージ

当院は専攻医を含めない消化器内科スタッフが 5 人であり、症例を取り合うことがない為、非常に多くの症例を経験することができます。その中でも ESD や術後腸管 ERCP などの処置も完全指導のもとで経験する事が可能です。また当院は 386 床ですが、年間 6000 件を超える救急車の搬送を受け入れている事もあり、緊急止血術や ERCP・PTGBD などの緊急処置や消化器疾患の治療も多数経験することができます。新専門医制度に変更となり他科をローテートする時間が増えた事は、消化器内科などの手技内科にとっては、せっかく習得した手技を忘れてしまう時間にもなり得ます。当院では、他科をローテートしている間でも内視鏡検査を継続して行う事が可能であり、私も内視鏡検査を継続して行えるように調整をしてもらっていました。また怖い上級医がない事は仕事・研修を行う環境として非常に良いと感じています。大学病院で研修をしている人も市中病院で研修をしている人も一度見学に来てみてはどうでしょうか？